

## 肝炎地域コーディネーターの概要

### 1 肝炎地域コーディネーターの活動内容

肝炎地域コーディネーターは、職場や地域において、肝炎ウイルス検査の受検を促し、肝炎の早期発見、早期受療につなげるとともに、肝炎患者の地域での生活や仕事との両立支援を推進する。

### 2 肝炎地域コーディネーターになるには？

#### (1) 対象者

保健所や保健センターの肝炎事業担当者、民間企業等で労働者の健康管理を行う者、肝炎患者会会員等

#### (2) 方法

指定の研修を受講し、試験に合格した者に対して、修了証書（知事名）が交付される。  
有効期間は、研修当日から、受講した年の5年後の末日までとする。

（平成30年度受講者：平成30年11月29日～平成35年12月31日）

#### (3) 研修の概要

「肝炎地域コーディネーター養成研修会」において、講義受講後に肝炎地域コーディネーター試験を実施する。（別添研修プログラムのとおり）

#### (4) 受講料

無料（ただし、会場までの交通費は受講者負担）

#### (5) 研修の日時及び会場

平成30年11月29日（木）午後1時30分～午後5時00分

埼玉県県民健康センター（さいたま市浦和区仲町3-5-1, Tel : 048-824-4801）

来場の際は、公共交通機関をご利用下さい。